

特集

アダム・スミスと経済学の誕生

—古典派経済学の歩みをめぐる新入生AとX教授との対話



(右) アダム・スミス著『国富論』 初版(1776)～第5版(1789)

(左) アダム・スミスの肖像 (『国富論』(1863) 第1巻 口絵)

CONTENTS

- 特集 アダム・スミスと経済学の誕生—古典派経済学の歩みをめぐる新入生AとX教授との対話
経済学部教授 只腰親和
- CHOISが新しくなりました
- 図書館活用術—就活にもデータベースを活用しよう
- 学長のオススメ
- 新収資料紹介 中央大学教職員著作目録・資料目録 (2015.4～2015.7収集分)

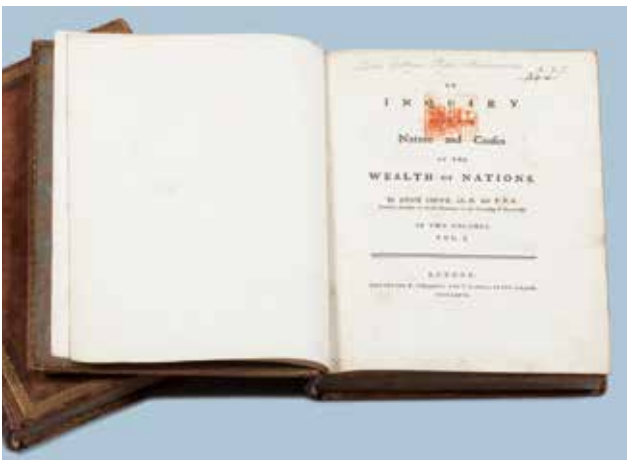
アダム・スミスと経済学の誕生

—古典派経済学の歩みをめぐる新入生AとX教授との対話

只腰 親和 (経済学部教授)

新入生A 僕は経済学部に入ったんですが、ホンネを言うと経済学という学問がイマイチよくわかりません。僕がこれまで読んだ少しもとな本と言えば小説ですが、小説の登場人物は作家が創造した架空の人間だとしても、そういう人々の心の動きや行動パターンは僕にもだいたい理解できます。けれども、同じ本でも経済学の書物をあけると、1ページ目から自分とは違った世界のことが書かれているようで…

X教授 たしかに経済学にはそのような印象をあたえる部分もあるかもしれない。だが、それが経済学のすべてではないよ。その点をキミが納得するためには、経済学の成り立ちを話すのがいいかもしれない。



アダム・スミス著『国富論』初版(1776)

経済学はまだ若い — アダム・スミスが生みの親？

X 経済学という学問の成立を考える時、それと近い政治学と比べると経済学がごく若い学問だということが分かる。政治学は、古代ギリシャの哲学者であるプラトンやアリストテレスにもその著作があるので、2000年以上の歴史がある。ところが、経済学の方は生まれてから精々300年くらいしか経っていないんだ。

A アダム・スミスが経済学の父である、ということなことを聞いたことがあるような気がします。

X アダム・スミスを父と呼ぶのがいいかどうかは別に

して、たしかに彼が経済学の生誕にかかわった人物のひとりであることは間違いない。そのスミス (1723-90) は、キミも書名くらい知っていると思うけれど、『国富論』を1776年に著わしている。この書物をめぐって少し説明をくわえると、経済学がどういう性質の学問として生まれたかを理解できるかもしれない。

A ところでスミスはどこの国の人ですか？

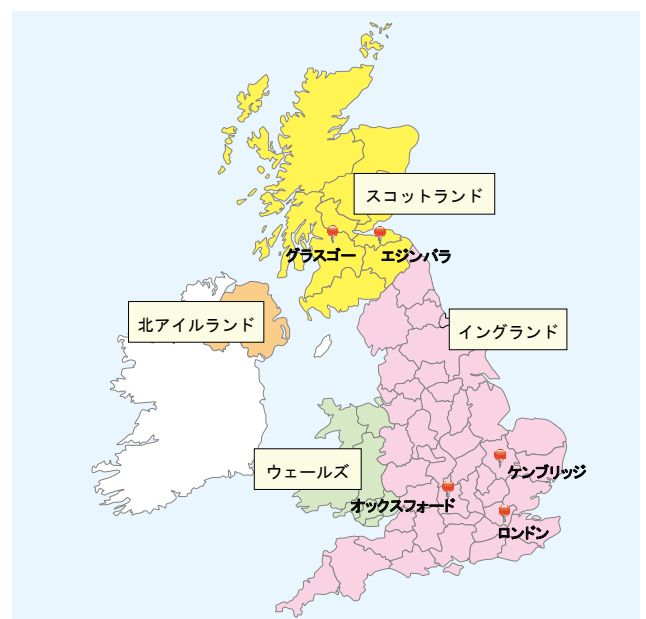
X イギリス人です。と言っても、イギリスの中でも北部のスコットランドで生涯のほとんどを過ごした点が重要なんだ。

A それはどうしてですか？

X スミスの時代には、首都ロンドンがあるイングランド地域よりスコットランドの方が文化がずっと進んでいた。そういう背景の中で、スミスはグラスゴー大学の教授として教育・研究に励んでいた。

A 教授って、経済学の教授として？

X いや違う。スミスは道徳哲学の教授だった。その当時のイギリスの大学には経済学という名の講義は存在しなかった。そして、スミスが担当していた道徳哲学は当時のスコットランドのどの大学でも中心的科目で、そこから経済学が生まれてきたと考えてそう間違いではない。



A 今の日本の大学ではあまり耳にすることのない科目だと思いますが…

X たしかに。だいいちスミスが講義をした道德哲学は広範囲の科目で、そこには現代の大学で言えば倫理学、法学、経済学という、学部が異なるような内容がふくまれていた。スミスは今では『国富論』の著者として知られているが、最初の著作は倫理学の書である『道德感情論』(1759)で、彼はそれで有名になったんだよ。



スミス著『道德感情論』初版(1759) (下)
左上から第3版(1767)、5版(1781)、6版(1790)

『国富論』と『道德感情論』—「経済人」の登場

X さっきキミは、小説にでてくる登場人物の心理や行動は理解できるが、経済学の内容はとっつきにくいという意味のことを言っていたと思うけれど、この『道德感情論』はまさしく誰にも理解が可能なふつうの人間の心理や行為についての書なんだ。しかも、この書物が後年、公刊される『国富論』と密接な関係をもっている。

A 倫理学の書の『道德感情論』と、経済学の『国富論』が関係しているというのはどういうことですか？

X 二つの著作の関係がどのようなものかというのは、アダム・スミスを研究する専門家の間でも一大テーマで、詳しく説明するには少なくとも講義1回分の時間を要するけれど、単純化による誤解をおそれずにごく簡単に言ってしまうと、『国富論』に登場する経済活動の担い手としての人間が、『道德感情論』であらかじめ描かれているということなんだよ。

A 経済学では、ホモ・エコノミクス(経済人)が前提にされているという話を聞いたことがありますか…

X 現代までの経済学全般にそういうことが言えると思うけれど、スミスの『国富論』には、その経済人がそれ

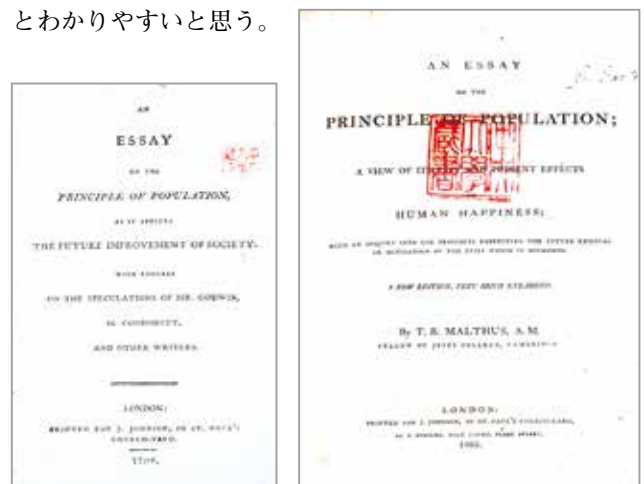
以後の経済学者の追隨をゆるさないほどいきいきと描かれていて、それは『道德感情論』ぬきには考えられない。例えば、人間にはだれにも「生活改善欲求」があるとか、「勤勉」、「節約」というようなキミも知っている人間の性質について『国富論』のポイントになる部分でスミスは語っているが、これらはその一例だ。

A 経済学の書でそういうことが語られていると聞くと、少し興味が湧く気がします。

X 中大の図書館の貴重書庫には『道德感情論』の初版だけではなく3、5、6版が、また『国富論』は初版から5版が入っている。もし少しでも関心をもったなら、ちょうど今展示をしているから、訪ねてみたら？

A でも、初版とか3版とか言っても、基本的には同じ内容ではないのですか？

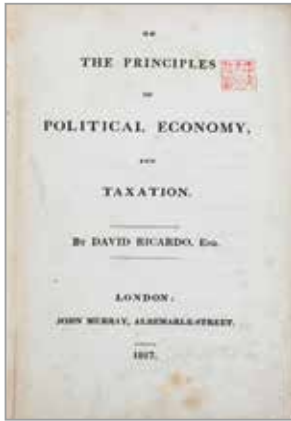
X それはそうだが、上にあげた各版はスミスが生きている間に、既存の版を改訂した方が良くと彼自身考えて何度か公刊したものなんだ。だから例えば、『国富論』の初版と2版ではどこがどう変わったかを精密に比較・検討すればひとつの論文のテーマになるし、実際にそういう研究があるんだ。たしかに初学者はあまり細かいことにこだわる必要はないと私も思うが、例えば次のような問題は些細なこととして片づけてしまうわけにはいかないと思うんだ。『道德感情論』の6版と言うのはスミスの死の直前(1790)に書かれたんだが、その内容は初版(1759)と比べるとかなり変化している。その変化の原因の少なくとも一つは、初版と6版の間に著わされた『国富論』(1776)の存在にあると思う。つまりスミスの二大著作の関係を正確につかむには、版の相違に留意する必要があるということなんだ。同一の書物の版の相違の比較を欠かせないことは、マルサスの『人口論』を考えればもっとわかりやすいと思う。



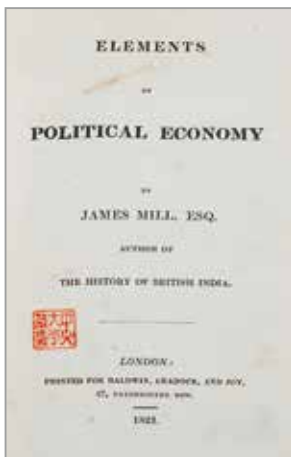
マルサス著『人口論』初版(1798)、第2版(1803)

スミス以降の経済学者とマルサス『人口論』

X マルサス（1766-1834）はスミスより少し後の経済学者で、彼自身スミスの理論のある意味での後継者だけれど、マルサスについて考えるには、スミス以降のイギリス経済学の流れをごく簡単にでも復習した方がいいかもしれない。



リカード著『経済学および課税の原理』初版(1817)



ミル著『経済学綱要』初版(1821)

A マルサスもスコットランドの人ですか？

X いや違うんだ。彼はイングランドの人間で、経済学の中心は19世紀に入るとロンドン等のイングランドに移っていくんだよ。18世紀のスコットランドから19世紀のイングランドへの経済学の移行を体現した人物としては、ジェイムズ・ミル（1773-1836）を挙げることができる。ミルは、スコットランドのエジンバラ大学出身でそこでデュガルド・ステュアート教授の影響を受けるんだけど、のちにイングランドに移住してベンサム（1748-1832）、リカード（1772-1823）といった人々の仲間になる。ベンサムは功利主義哲学の創始者であり、リカードは古典派経済

学のスミスの正統の継承者とされている。ミルは、リカードを励ましてその著『経済学および課税の原理』（1817）を書かせるのに大きな貢献をしたと言われているし、彼自身その要約版ともいえる『経済学綱要』（1821）を書いている。これらの初版本も中大図書館に所蔵されている。



マルサス



リカードウ



ジェイムズ・ミル

A ところで、マルサスのことは？

X うん、そのリカードウの論敵がマルサスだったんだ。マルサスにはリカードウ経済学とは立場を異にする『経済学原理』（1820）という書物もあるけれど、その前に書いた『人口論』（1798）の方が有名だと思う。これらの書物はいずれも中大図書館に入っているが、ここでは前に言った『人口論』の話しよう。

A 人口問題は、現代の日本でも課題のひとつではないですか？

X 今の日本では少子化つまり人口減少が問題だけれど、マルサスの時代のイギリスでは人口増加（特に労働者）が貧困の原因とされて課題だったんだ。マルサスは、「人間の生存に必要な食糧の増産は人口増大に追いつかない」という人口法則を定立して、病気や戦争といった不幸な出来事以外には人口の増加を制限する手段はないという結論を出した。

A それは悲惨ですね。

X だがそのマルサスも『人口論』の2版（1803）では初版とは見解を変えて、人口抑制の別の道筋を考えたんだ。

A それはなんですか？

X 前に私が言った、版の相違の重要性とはそのことなんだ。ここで答えを教えるのは簡単だが、これをキミに対する宿題にしよう。図書館へ行って自分で調べてみなさい。それが、経済学に興味をもつキッカケになることを期待しているよ。

A ありがとうございます。早速図書館に行ってみます。

図書館では、この特集にあわせて

「第24回中央大学図書館企画展示：アダム・スミスと経済学の誕生」を開催します。
本稿でご紹介いただいた各書をはじめとする「イギリス古典派経済学コレクション」を
この機会にぜひご覧ください。

期 間：2016年4月1日（金）～5月7日（土）
場 所：中央図書館 2階展示コーナー

2016年1月より、CHOIS（中央大学図書館蔵書検索システム）が新しくなりました。
従来の機能はそのままに、より見やすく使いやすいよう検索画面が変わりました。

POINT 1 より自由な検索

【検索画面】

検索オプション
※初期画面では表示されません。

AND
OR
NOT

検索したい項目・条件を自分で選んで検索できるようになりました。

- AND検索:** ANDの前後のボックスに入力した条件をすべて含む資料を検索します。
- OR 検索:** ORの前後のボックスに入力した条件のいずれかを含む資料を検索します。
- NOT検索:** NOTの後のボックスに入力した条件を除く資料を検索します。

※「検索オプション」をクリックすることで、従来どおり、出版年や分類、請求記号など詳細な条件を指定して検索できます。

POINT 2 書影・目次・あらすじが読める

【検索結果】

目次・あらすじ

あらすじ

目次

著者略歴

1986年以降の日本語図書について、目次・あらすじ情報が、2000年以降は表紙書影も表示されるようになりました。
本の目次や簡単な内容がわかりますので、図書を選ぶ時の参考になります。

POINT 3 従来の機能も利用可能

ログインすることで、貸出中図書の延長、他キャンパス図書の取寄せなど従来の機能はそのままご利用になれます。

- ・貸出予約状況照会
- ・ユーザープロフィール更新
- ・ブックシェルフ照会
- ・お気に入りページ登録 **NEW!**
- ・OPAC-ILL複写/貸借申込（教員・院生の申請者のみ）

※書影・目次・あらすじ情報については変更の可能性がります。

図書館活用術

就活にもデータベースを活用しよう



「エントリーしたい会社が見つからない」
「優良企業の見分け方が知りたい」
「面接で会社の強み・弱みを聞かれたら答えられるかな」…etc.
志望企業発掘＆会社研究にデータベースを活用してみませんか？

今回で紹介するのはほんの一例です。
他にも「日経テレコン21」や、新聞記事データベースなどもぜひ活用してみましょう。



東洋経済デジタルコンテンツライブラリーで就活企業サーチを使って『四季報』を読む



四季報は、日本の全上場企業の財務データ・業績予想・事業状況・最新情報などがコンパクトにまとめられた企業情報誌です。
東洋経済新報社が出版しており、『会社四季報』、『就職四季報』や「未上場会社版」、「女子版」などがあります。

就活企業サーチ

業種・所在地・会社の規模・採用実績人数などで企業群を絞り込むことができます。

業種・売上・従業員数など設定し、「検索」ボタンを押します。
検索画面の下に結果が表示されます。

「媒体」欄の気になるものをクリックすると詳細が表示されます。

このほかに、
会社検索（個別の会社の情報を調べる）、
雑誌検索（「週刊東洋経済」などの雑誌記事を検索する）、
媒体別検索（個別の媒体ごとに詳細な検索項目で絞り込みが可能）などがあります。



『四季報』で勝つ就活：東洋経済編集長が教える！

田宮寛之著 三修社 2013

所蔵

開架 377.9/Ta81//キャリア1

理開 377.9/Ta81//キャリア1



eol (イーオーエル) で有価証券報告書を読む



有価証券報告書には、事業内容・歴史・財務情報・リスクや課題などが定型化されたフォーマットに則って記載されています。「金融商品取引法」という法令の定めによって、上場会社と一定の基準を満たす会社に作成が義務付けられており、信頼度の高い情報です。

①会社名で検索

②知りたい情報をクリック

③結果が表示される。



よくいただく質問

Q. 詳しい操作方法を知りたいです。
A. eol概要説明画面下方に「eol操作マニュアル」へのリンクがあります。こちらからマニュアルをご確認ください。



Q. ログインボタンはどちらですか。
A. Automatic loginをクリックしてください。同時アクセス数が少ないので、使い終わったらログアウトを忘れずに！



就活生はユーホーをさがせ

郡司昌恭著 青月社 2011

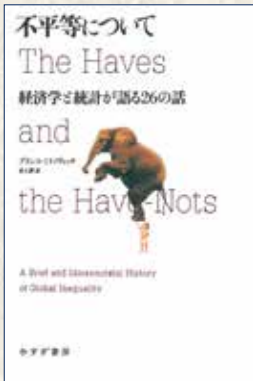
所蔵

開架 377.9/G94//キャリア1

理開 377.9/G94//キャリア1



学長のオススメ



不平等について

経済学と統計が語る26の話

ブランコ・ミラノヴィッチ著 村上彩訳
みすず書房 2012

所蔵
開架 331.85/Mi26
社会情報 331.85/Mi26
理開 (所蔵予定)



総長・学長
酒井正三郎 (商学部教授)

トマ・ピケティ『21世紀の資本』のベストセラー化に見られるように、日本でもこの数年「不平等」や「格差」を扱った本が流行っている。本書は今次ブームの嚆矢というべきもので、英語版原著は2011年の出版。著者は世界銀行の研究部門のリードエコノミストで米メリーランド大学教授。国内の個人間の不平等、国家間の不平等に加えてグローバルな世界市民の不平等という概念が興味深い。「(本書の) 第一の目的は、読者に楽しい読書の時間を過ごしてもらい、読書を通じて新しい事実を知り、新たな視点から物事を見てもらうことである」という著者自身のコピーのとおり、各種の不平等についてコラム風に綴られた26のエピソードが魅力的で、初学者にも与しやすいよう工夫がなされている。本文だけをとれば200ページに満たない分量であるが、けっして質を犠牲にしていないばかりでなく、豊富な参考文献を付してより高度なレベルに進めるよう配慮も行き届いている。

新収資料紹介

教職員著作目録 2015.4-2015.7 配架図書一覧 () は所属学部等

著者名	書名	出版社	出版年月	配架場所	請求記号
青野 壽彦 (名), 合田 昭二	編著 工業の地方分散と地域経済社会: 奥能登織布業の展開	古今書院	2015.4	中央書庫	586.721/A55
秋山 嘉 (法), 兼武 道子 (文), 田川 浩 (商), 金子 雄司 (名), 上坪 正徳 (名), 森松 健介 (名) ほか	訳 十七世紀英詩の鑑賞: 珠玉を発掘する (中央大学人文科学研究所翻訳叢書 11)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	931/A38
新井 誠 (法), 岡 伸浩 勝亦 康文 ほか	編著 民法講義録	日本評論社	2015.3	中央書庫 / 開架	324/A62
新井 誠 (法)	編集代表 信託法実務判例研究	有斐閣	2015.3	中央書庫 / 開架	324.82/A62
新井 誠 (法), 岸本 雄次郎	著 民法総則	日本評論社	2015.3	中央書庫 / 開架	324.1/A62
池田 雄一 (名)	編 漢代を遡る奏議: 中国古代の裁判記録	汲古書院	2015.4	中央書庫 / 市ヶ谷法務	327.922/I32
宮本 順二郎, 太田 三郎, 市村 誠 (商)	編著 経営財務の情報分析	学文社	2015.4	開架 / 田町会計	336.8/Mi77
上野 清貴 (商)	編著 会計学説の系譜と理論構築	同文館出版	2015.2	中央書庫 / 田町会計	336.9/U45
上野 清貴 (商)	監修 人生を豊かにする簿記 (簿記のススメ 続)	創成社	2015.3	中央書庫 / 開架	336.91/U45
植野 妙実子 (理)	著 フランスにおける憲法裁判 (日本比較法研究所研究叢書 99)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	327.935/U45
伊藤 靖史, 大杉 謙一 (法務) ほか	著 会社法 第3版 (Legal quest)	有斐閣	2015.4	中央書庫 / 開架	325.2/I89
大橋 正和 (総) 高橋 宏幸 (総), 松野 良一 (総) ほか	編著 現代社会の変容による人間行動の変化について: 消費行動の変容を中心として (中央大学政策文化総合研究所研究叢書 18)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	302.1/C66
金井 貴嗣 (法務), 川瀬 昇, 泉水 文雄	編著 独占禁止法 第5版	弘文堂	2015.3	中央書庫 / 開架	335.57/Ka44
中央大学人文科学研究所 金光 仁三郎 (名), 渡邊 浩司 (経), 本田 貴久 (経) ほか	編訳 フランス民話集 (中央大学人文科学研究所翻訳叢書 14)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	388.35/C66
川崎 嘉元 (名), 新原 道信 (文) 石川 晃弘 (名) ほか	編執筆 東京の社会変動 (研究叢書 29)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	361.48/Ka97
川戸 道昭 (理), 榊原 貴教	編著 資料集成近代日本語「形成と翻訳」第5~8巻	大空社 ナダ出版センター	2015.5	理工	810.2/Sh89
岸田 知子 (文)	著 漢語百題	大修館書店	2015.3	開架 / 哲学	822/Ki57
小口 好昭 (経) 上野 清貴 (商), 丸山 佳久 (経), 飯島 大邦 (経), 田村 威文 (経) ほか	編著 会計と社会: ミクロ会計・メソ会計・マクロ会計の視点から (中央大学経済研究所研究叢書 61)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	336.9/Ko26
今 まど子 (名)	編著 図書館学基礎資料 第12版	樹村房	2015.3	開架	M010.1/Ko71
酒井 克彦 (商)	著 スタートアップ租税法: 租税法学習の道しるべ 第3版	財経詳報社	2015.4	中央書庫 / 開架	345.1/Sa29
佐久間 英俊 (商), 木立 真直 (商) 結城 祥 (商), 久保 知一 (商), 塩見 英治 (経), 斯波 照雄 (商) ほか	編著 流通・都市の理論と動態 (研究叢書 36)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	675.2/Sa45

著者名		書 名	出版社	出版年月	配架場所	請求記号
佐々木 信夫 (経)	著	人口減少時代の地方創生論：日本型州構想がこの国を元気にする	PHP研究所	2015.3	中央書庫 / 開架	318.11/Sa75
椎橋 隆幸 (法務)	編著	日韓の刑事司法上の重要課題：日本比較法研究所・韓国法務部との交流30周年記念シンポジウム (日本比較法研究所研究叢書 100)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	327.921/Sh32
塩見 英治 (経)、谷口 洋志 (経) 松浦 司 (経)、飯島 大邦 (経) ほか	編著 執筆	現代リスク社会と3・11複合災害の経済分析 (中央大学経済研究所研究叢書 59)	中央大学出版部	2014.12	中央書庫 / 開架	301/Sh74
望月 正光、篠原 正博 (経) ほか	編著	財政学 第4版	創成社	2015.5	開架 / 田町会計	341/Mo12
斯波 照雄 (商)	著	西洋の都市と日本の都市どこが違うのか：比較都市史入門	学文社	2015.1	中央書庫 / 開架	361.48/Sh15
白井 宏 (理)	著	幾何光学的回折理論	コロナ社	2015.4	理開 / 理開指定	547.518/Sh81
鈴木 俊幸 (文)	編	近世・近代初期書籍研究文獻目録	勉誠出版	2014.9	中央書庫 / 参考	M023.1/Su96
鈴木 俊幸 (文)、山本 英二	編	信州松本藩崇教館と多湖文庫 (新典社研究叢書 266)	新典社	2015.2	中央書庫 / 国文	372.105/Su96
ジョン A ベレスコ 鈴木 宏明 (理)	著 訳	自己組織化：自然界の法則に学ぶ未来のエンジニアリング	森北出版	2015.2	理開	404/P36
角田 邦重 (名)、山田 省三 (法務) 川田 知子 (法)、滝原 啓充 (法) ほか	編 執筆	労働法解体新書 第4版	法律文化社	2015.5	中央書庫 / 開架	366.14/Su58
関野 満夫 (経)	著	福祉国家の財政と所得再分配	高晉出版	2015.4	中央書庫 / 開架	364/Se37
エリック・J. サンドクイスト 高尾 直知 (文)、中尾 秀博 (文) ほか	著 訳	死にたる民を呼び覚ませ：人種とアメリカ文学の生成 上巻 (中央大学人文科学研究所翻訳叢書 13)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	930.29/Su74
高桑 宗右エ門 (理)	著	オペレーションズマネジメント：生産・サプライチェーンの管理	中央経済社	2015.4	開架 / 理開	509.6/Ta39
高田 太久吉 (名)	著	マルクス経済学と金融化論：金融資本主義をどう分析するか	新日本出版社	2015.3	中央書庫 / 戦略経営	332.06/Ta28
高橋 宏志 (法務) ほか 佐藤 鉄男 (法務) ほか	編 執筆	民事手続の現代的使命：伊藤眞先生古稀祝賀論文集	有斐閣	2015.2	中央書庫 / 市ヶ谷法務	327.2/Ta33
片岡 信之、高橋 由明 (名) ほか	著	はじめて学ぶ人のための経営学 第3版	文眞堂	2015.3	開架	335.1/Ka83
滝田 賢治 (法)、大芝 亮、都留 康子	編	国際関係学：地球社会を理解するために	有信堂高文社	2015.3	中央書庫 / 開架	319/Ta73
田中 洋 (戦略)	著	消費者行動論 (ベーシック+)	中央経済社	2015.3	開架 / 戦略経営	675.2/Ta84
田村 威文 (経)、中條 祐介、浅野 信博	著	会計学の手法：実証・分析・実験によるアプローチ	中央経済社	2015.3	中央書庫 / 開架	336.9/Ta82
中央大学人文科学研究所 小林 謙一 (文)、石井 正敏 (文)、白根 靖大 (文) ほか	編 執筆	島と港の歴史学 (研究叢書 61)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	210.04/C66
遠山 鏡 (商)、村田 潔、岸 眞理子	著	経営情報論 新版補訂 (有斐閣アルマ Specialized)	有斐閣	2015.3	中央書庫 / 開架	336/To79
永井 和之 (法) 二羽 和彦 (法務)、三浦 治 (法) ほか	編著 執筆	よくわかる会社法 第3版	ミネルヴァ書房	2015.5	中央書庫 / 開架	325.2/N14
中條 誠一 (経)、小森谷 徳純 (経) 土屋 六郎 (名)、岸 眞清 (名)、田中 素香 (経) ほか	編著 執筆	金融危機後の世界経済の課題 (中央大学経済研究所研究叢書 60)	中央大学出版部	2015.1	中央書庫 / 開架	333.6/N34
中野目 善則 (法)	著	二重危険の法理 (日本比較法研究所研究叢書 101)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	327.63/N39
本沢 巳代子、新田 秀樹 (法)	編	トピック社会保障法 第9版	不磨書房 信山社 (発売)	2015.4	中央書庫 / 開架	364/Mo93
アドルフ・ムシュク 野口 薫 (名)	著 訳	レーヴェンシュテルン	松籟社	2015.4	開架/独文	943/Mu82
野村 修也 (法務)、奥山 健志	編著	平成26年改正会社法：改正の経緯とポイント 規則対応補訂版	有斐閣	2015.5	開架 / 市ヶ谷法務	325.2/N95
中央大学人文科学研究所 伊藤 洋、皆吉 郷平、橋本 能 (商) ほか	編 訳	フランス十七世紀演劇集 悲喜劇・田園劇 (中央大学人文科学研究所翻訳叢書 12)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	952/C66
阪部 龍二 (総)	著	歴史認識：外交ドキュメント (岩波新書 新赤版 1527)	岩波書店	2015.1	中央書庫 / 開架新書	319.1022/H44 岩波新書/新赤-1527
早田 幸政 (理)	著	道徳教育の理論と指導法	エイデル研究所	2015.4	開架 / 理開	371.6/H49
鳥山 恭一、福原 紀彦 (法務) ほか	著	会社法 第2次改訂版	学陽書房	2015.4	中央書庫 / 開架	325.2/To69
藤本 哲也 (名)	著	刑事政策概論 全訂第7版	青林書院	2015.5	中央書庫 / 開架	326.3/F62
石川 敏行、藤原 静雄 (法務)、大貫 裕之 (法務) ほか	著	はじめての行政法 第3版補訂版 (有斐閣アルマ Basic)	有斐閣	2015.4	中央書庫 / 開架	323.9/I76
保坂 俊司 (総)	著	「格差拡大」とイスラム教：2030年、世界の1/3はイスラム教徒に：ピクティ理論から見た「宗教地図」の変貌	プレジデント社	2015.4	開架	302.28/H91
松田 俊道 (文)	著	サラディン：イェルサレム奪回 (世界史リブレット人 24)	山川出版社	2015.2	中央書庫 / 開架	289/Sa53/Ma74
丸山 秀平 (法務)	著	やさしい会社法 第13版	法学書院	2015.3	中央書庫 / 開架	325.2/Ma59
宮本 太郎 (法)、山口 二郎	著	日本の政治を変える：これまでとこれから：徹底討論 (岩波現代全書 057)	岩波書店	2015.3	中央書庫 / 開架	312.1/Mi77
森信 茂樹 (法務)	著	税で日本はよみがえる：成長力を高める改革	日本経済新聞出版社	2015.3	開架 / 市ヶ谷法務	345.1/Mo59
矢内 一好 (商)	著	一般否認規定と租税回避判例の各国比較：GAARパッケージの視点からの分析	財經詳報社	2015.2	中央書庫 / 開架	345.1/Y54
岸田 貞夫、吉村 典久、柳 裕治、矢内 一好 (商)	著	基礎から学ぶ現代税法 第2版	財經詳報社	2015.3	開架	345.1/Ki57
山崎 久道 (文)	著	情報貧国ニッポン：課題と提言 (図書館サポートフォーラムシリーズ)	日外アソシエーツ 紀伊國屋書店 (発売)	2015.5	中央書庫 / 開架	401/Y48
山田 省三 (法務) ほか 川田 知子 (法) ほか	編 執筆	労働法理論変革への模索：毛塚勝利先生古稀記念	信山社	2015.2	中央書庫 / 市ヶ谷法務	366.14/Y19
久塚 純一、山田 省三 (法務) 滝原 啓充 (法) ほか	編 執筆	社会保障法解体新書 第4版	法律文化社	2015.5	中央書庫 / 開架	364/H76
山田 昌弘 (文)	著	なぜ若者は保守化したのか：希望を奪い続ける日本社会の真実 (朝日文庫 [や 36-1])	朝日新聞出版	2015.3	開架文庫	朝日文庫/や-36-1
日本軍「慰安婦」問題webサイト制作委員会 吉見 義明 (商) ほか	編 著	性奴隷とは何か：シンポジウム全記録 (Fight for Justice ブックレット 2)	御茶の水書房	2015.4	開架	368.4/N77
李 榮娘 (総)	著	植民地朝鮮の米と日本：米穀検査制度の展開過程 (中央大学学術図書 87)	中央大学出版部	2015.1	中央書庫	611.33/R32
藤谷 徹 (経) 宮本 悟 (経)、坂田 幸繁 (経)、大須 眞治 (名) ほか	編著 執筆	変化の中の国民生活と社会政策の課題 (中央大学経済研究所研究叢書 62)	中央大学出版部	2015.3	中央書庫 / 開架	364/W44
和田 光平 (経)	著	人口統計学の理論と推計への応用	オーム社	2015.3	中央書庫 / 開架	358.01/W12
渡部 裕亘 (名)、北村 敬子 (商)、石川 鉄郎 (商) 浅倉 和俊 (商)、間島 進吾 (商)、 中村 英敏 (商) ほか	編著 著	テキスト上級簿記 第5版	中央経済社	2015.4	中央書庫 / 開架	336.91/W45
曾和 俊文、山田 洋、亘理 格 (法)	著	現代行政法入門 第3版	有斐閣	2015.4	中央書庫 / 開架	323.9/So93

* (法)：法学部、(経)：経済学部、(商)：商学部、(文)：文学部、(総)：総合政策学部、(理)：理工学部、(法務)：法務研究科、(会計)：国際会計研究科、(戦略)：戦略経営研究科、(研)：研究開発機構教授、(名)：名誉教授
* 配架場所は2ヶ所までとした